

本館棟建て替え 通 信

Vol.7

総務管理課

「本館棟建て替え事業」の進捗を、
担当の総務管理課職員がレポート
します。



新しい本館棟の 1階はこうなります。

1階の躯体が 立ち上りました！

躯体工事は、1階部分の天井まで「コンクリート」が組みあがり、少しずつ外形が見えてきました。現在は内装工事に取り掛かっています。



本館棟建て替え後の1階部分（下図、平面図）は、主に外来診療機能を担うことになります。正面入口を入りますと開放的な外来ホールで皆様をお迎えします。隣接する「おおち病院売店」にはイートインスペースもあり、明るく利用しやすい空間になるように設計しています。

下図右側の外来診察エリアは、内科系と外科系に分かれ、内側には職員用通路を設けて動線を分離するなど、機能的で患者さんにも分かりやすい構造にしてあります。また、現在は大変狭い診察空間ですが、待合フロアも含めて約1.5倍の広さを確保しています。地域連携室は、入退院支援も含めて地域連携の窓口を担いますが、入口をガラス張りにするなど、患者さんやご家族が訪ねやすいように配慮しています。

下図左側の検査エリアには、放射線画像、MRI、エコー、検体検査、生理検査を集約し患者さんに分かりやすく効率的な配置にしております。中央には内視鏡検査室を2室配置し、将来の検査需要の増加にも対応できるように計画しています。また、内部内視鏡の前処置の際に使用する専用室も3室確保し、患者さんのプライバシーにも配慮しています。発熱外来についても専用の診察室を確保し、感染症にも対応しやすい建物になっています。

